

## 地域保育コース<選択科目：ファミリー・サポートセンター>シラバス

### <科目>

- ① ファミリー・サポート・センターの概要（講義・60分）

### <目的>

1. 地域における相互援助活動としてのファミリー・サポート・センターの活動の内容や意義について理解する。

### <内容>

1. ファミリー・サポート・センターとは  
ファミリー・サポート・センター事業の仕組み、活動理念を理解する。
  - (1) ファミリー・サポート・センター事業の仕組み
  - (2) ファミリー・サポート・センター事業の活動の理念
  - (3) 保育者（提供会員）と保護者（依頼会員）との関係
2. ファミリー・サポート・センターの意義  
ファミリー・サポート・センター事業の役割、相互援助活動の意義を理解する。
  - (1) ファミリー・サポート・センターの役割
  - (2) 相互援助活動の意義
3. ファミリー・サポート・センターの特徴  
ファミリー・サポート・センター事業の子育て支援としての役割について理解する。
  - (1) 地域の子育て支援活動としての役割

### <研修に当たっての考え方>

ファミリー・サポート・センター事業の相互援助活動の意義を理解するため、ファミリー・サポート・センター事業の仕組み、活動内容、役割、特徴を学ぶものとする。

## 地域保育コース<選択科目：ファミリー・サポートセンター>シラバス

### <科目>

② ファミリー・サポート・センターの援助内容（講義・演習・120分）

### <目的>

1. 保育者（提供会員）として子どもや保護者（依頼会員）に対する心構え、配慮しなければならない点について理解する。
2. 援助活動の流れについて理解する。
3. 年齢や発達に応じた保育内容・生活援助をする際の方法や工夫、留意事項などについて理解する。

### <内容>

1. ファミリー・サポート・センターの援助活動における基本姿勢  
ファミリー・サポート・センター事業の保育者（提供会員）として行う援助活動の範囲と心構えを理解する。  
(1) 保育者（提供会員）として行う援助活動の範囲  
(2) 保育者（提供会員）としての心構え
2. 援助活動の流れ  
ファミリー・サポート・センター事業の登録から援助活動までの流れ、援助活動の内容による違いを理解する。  
(1) 登録から援助活動までの流れ  
(2) 提供する援助内容に応じた活動の流れ  
(3) 保護者（依頼会員）への報告の意義
3. 活動を行う上での配慮事項  
ファミリー・サポート・センター事業の保育者（提供会員）として、子どもや保護者（依頼会員）に対する配慮事項、役割について理解する。  
(1) 子どもに対する配慮事項  
(2) 保護者（依頼会員）に対する配慮事項  
(3) 援助活動の事例を通して配慮事項や保育者（提供会員）としての役割について考える（演習）
4. 発達に応じた保育内容・生活援助  
発達に応じた援助内容・環境整備について理解する。  
(1) 年齢や発達に応じた提供する援助内容  
(2) 年齢や発達に応じた保育環境の整備  
(3) 年齢や発達に応じた遊びの工夫

### <研修に当たっての考え方>

ファミリー・サポート・センター事業の保育者（提供会員）としての活動内容を理解するため、保育者（提供会員）としての基本姿勢、活動の流れ、活動をする上で配慮が必要な事項を学ぶものとする。

## 地域保育コース<選択科目：ファミリー・サポートセンター>シラバス

### <科目>

③ ファミリー・サポート・センターにおける保護者（依頼会員）への対応（講義・演習・90分）

### <目的>

1. 保護者（依頼会員）と保育者（提供会員）が協力して子どもの発達を支えるとともに、保護者（依頼会員）の子育てを支援する役割の意義について理解する。また、このために必要な知識と技術について理解する。
2. 保護者（依頼会員）との対応において、保護者（依頼会員）との信頼関係づくりや保護者（依頼会員）への支援が必要な際の関わり方について、重要なポイントを学び、事例検討などを通して考え、理解する。

### <内容>

1. 保護者（依頼会員）との関わりと対応  
保護者（依頼会員）との関わりを踏まえ、保育者（提供会員）に求められる子育て支援の役割について理解する。  
(1) 保育者（提供会員）に求められる子育て支援の役割
2. 保護者（依頼会員）への対応の基本  
保護者（依頼会員）に対する理解、信頼関係の構築、連携について理解する。  
(1) 保護者（依頼会員）の理解  
(2) 保育者（提供会員）と保護者（依頼会員）との信頼関係の構築  
(3) 保護者（依頼会員）との協力・連携
3. 保護者（依頼会員）への対応 ～事例を通して考える～  
保護者（依頼会員）への対応について理解する。  
(1) 具体的な保護者（依頼会員）とのやりとりの事例を示して、保育者（提供会員）に求められる対応を考える（演習）

### <研修に当たっての考え方>

ファミリー・サポート・センター事業の保育者（提供会員）として求められる保護者への対応を理解するため、保育者（提供会員）が行う子育て支援の役割、保護者（依頼会員）との関係作りの必要性を学ぶとともに、具体的な事例を通して、保育者（提供会員）としてどのような行動を取るべきかを学ぶものとする。

## 地域保育コース〈選択科目：ファミリー・サポートセンター〉シラバス

### <科目>

- ④ 援助活動の実際（講義・演習・120分）

### <目的>

1. 先輩保育者（提供会員）から直接話を聞き、講義で学んだ環境整備、援助内容、安全確保などについて理解する。
2. 援助活動に取り組むに際して、具体的に参考になることについて理解する機会とする。

### <内容>

1. 実際の活動について学ぶ
    - 活動経験者に援助活動の実際を聞く
    - 活動に関する疑問・不安等についての質疑応答
- (1) 保育者（提供会員）として行う援助活動の内容と援助範囲
  - (2) 保護者（依頼会員）への望ましい対応
  - (3) 子どもの安全確保のための対応

### <研修に当たっての考え方>

実際に行われる援助活動の内容に対する具体的なイメージを持ち、保育者（提供会員）として行う援助範囲を理解するため、実際に活動を行う中で注意が必要なこと（保護者（依頼会員）との関係、子どもとの関係、保育所等との関係）、子どもの発達段階に応じた生活への援助方法、子どもが楽しく過ごせるような関わり方、援助活動の流れ、安全確保のための対応等を通じて保育者（提供会員）の役割を学ぶものとする。